

別紙

リョービミツギ株式会社温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

リョービミツギ株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県尾道市御調町高尾200番地

(3) 業種

2353 アルミニウム・同合金ダイカスト製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成15(2003)年度を基準とする平成23(2011)年度から平成26(2014)年度までの4年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況
 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス実排出量総計							
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価							

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量 3623 t

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成15年度	平成26年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成 年度
エネルギー起源CO ₂	2.09	1.97 6	1.66 21	1.62 22	1.67 20		
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	0.8498	0.7988 6	0.5843 31	0.4959 42	0.5158 39		
実績に対する自己評価	前年度より若干悪化となったが、目標に対し十分な結果となった。						

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	○電気の前単位を6%削減	○冷暖房温度の適正管理 ○休憩時間の消灯の徹底 ○パソコン電力削減 ディスプレイ照度40% 離席時ディスプレイ電源OFF 省エネルギー中長期計画の実施 ○インバーター式コンプレッサー導入 ○電動成型機導入 ○水銀灯をLEDに交換 その他 CO2排出削減及び、省エネ関連資料 配付・掲示による、従業員の意識向上 を図る。
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物の削減	リサイクル率を99%以上	○分別収集及び資源化の徹底
2	リサイクル率の向上		○廃棄物のリサイクル材料化実施
3	その他		○年2回会社周辺クリーン作戦実施 ○毎月アルミ缶回収実施

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。